

ふもとのたより

<http://aisennofumoto.kouheikai-fukusi.com/>

ケアハウス大山のふもと



発行日 2022年 12月 10日

収穫の秋

畑で採れたさつま芋を使って「いももち」を作りました。こんなに大きなさつまいもが採れましたとお見せすると「すごいね、重いなあ」と手に取って重さを確認しておられました。つぶしたさつま芋に牛乳、片栗粉を加え混ぜ合わせて成形します。焼き色を付けて調味料をからめると「良いにおいがしてきた」と焼き上がるのを楽しみに待っておられました。あつあつで美味しいと喜んで召し上がっていただきました。

また別の日には、先月作った干し柿が完成し食卓に並びました。配膳時に待ちきれず食べ始めてしまう方も居られました。お味はどうでしょうと聞くと「良い味になってる」と笑顔で食べておられました。



遊びりテーション どんぐり立て

どんぐりを10秒で何個立てられるかで勝敗を競います。時間が短く皆様焦ってしまいなかなかうまく立てることが出来ません。「どんぐりもツルツルすべるね」と本物のどんぐりの手触りにも喜んでおられる様子でした。最高8個ものどんぐりを立てられた方が居られ、拍手が巻き起こっていました。ゲームの後どんぐりで作ったコマを皆様にプレゼントすると、喫茶の時間に熱心にコマ回しをされ上手に回せた方は大喜びでした。



玉入れゲーム

1~6の点数の書かれた輪っかの中にボールを入れ、その合計得点を競います。高得点を狙って投げるも弾んでボールが入ってくれません。そんな中、逆に弾むのを利用してうまく得点を獲得される方も居られ最高得点の14点という大記録を樹立されました。周りで見ておられる方も得点が入ると「おお～」と歓声が上がり皆様自分の事のように頑張れ！と応援されておられました。「中々入らんかったけどおもしろかった」と笑顔で答えられ、外の天気に負けない良い笑顔をされておられました。



歌声クラブ

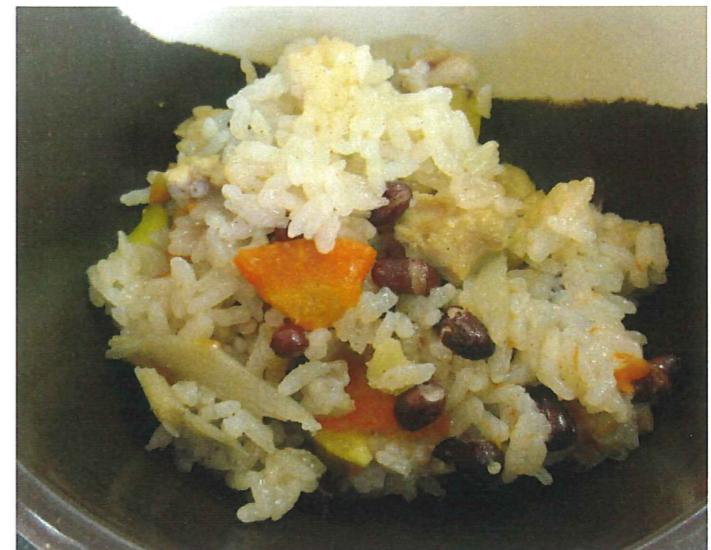
皆様一度は口にした事のある曲、ドリフターズの「いい湯だな」で今回の歌声クラブは始まりました。テンポのいい曲が流れると職員と一緒に手拍子をしながら歌って下さいました。「この曲知っとるよ」と話すと体でリズムをとりながら歌っておられ、自然と笑顔が増えているように見えました。その後の喫茶では職員に「また次も参加したいわ」と嬉しい言葉をかけてくださいました。



今月の郷土料理

蒜山おこわは、一般に五目おこわと呼ばれる具材のたくさん入ったおこわ。祭りや祝辞には必ずと言っていいほど登場する蒜山を代表する郷土料理。とり肉、栗、ごぼう、にんじん、こんにゃく、小豆、そして蒜山周辺で採れる四季折々の山菜が加えられた豪華な内容が特徴である。蒜山地域周辺に伝わる、大山おこわという郷土料理が元になっているようで、大山おこわは、赤飯を炊く際に、誤ってちらし寿司の具材を入れてしまい、もつたいないのでそのまま蒸したところおいしい五目おこわができるのが始まりだと言われている。

～岡山県「蒜山おこわ」～



秋風や 車の中にも 紅葉色
干し柿を 早く食べたい 窓を見る
秋深し 稲刈り終り 殺風景
あといいくら ふもとに生きる 日々おもう

千原節子
頬田つゆ子
長谷川鶴子
米原やよひ

麓風會